

第6回鶴岡市地域公共交通活性化協議会兼鶴岡市地域公共交通会議 会議概要（HP）

1 日時 令和8年3月27日（金） 午後1時30分～午後2時35分

2 場所 鶴岡市役所 6階 大会議室

3 出席者

（委員）

鶴岡市副市長 伊藤 敦（会長）

庄内交通(株) 代表取締役社長 村紀明（副会長）

（一社）山形県バス協会会長 村紀明

東北運輸局 山形運輸支局 首席運輸企画専門官 遠山健（代理出席）

庄内総合支庁総務課連携支援室 主査 三浦拓（代理出席）

鶴岡商工会議所 理事・事務局長 七森玲子

鶴岡市老人クラブ連合会 女性部会委員長 長谷川清美

鶴岡市身体障害者福祉協会 会長 佐藤満子

DEGAM 鶴岡ツーリズムビューロー 主任 設楽樹

鶴岡市町内会連合会副会長 加藤悟

鶴岡市自治振興会連絡協議会 加茂地区自治振興会長 斎藤正哉

藤島町内会長連絡協議会副会長 東海林良哉

羽黒区長会会長 池田敦

櫛引区長会 副会長 小野寺雄司

朝日地域自治会連絡協議会 運営委員 遠藤幸雄（代理出席）

温海地域自治会会長会 会長 五十嵐收一

（オブザーバー等）

庄内交通(株) 乗合バス事業部 部長 中村美穂

庄交ハイヤー株式会社業務部 課長 伊藤広樹

（事務局）

企画部 部長 上野修

企画部地域振興課 課長 鈴木泰行

企画部地域振興課 主査 渡部久美子

企画部地域振興課 専門員 下本敬己

藤島庁舎総務企画課 地域まちづくり企画調整主査 村田喜栄

羽黒庁舎総務企画課 主査 齋藤義徳

朝日庁舎地域づくり推進課 地域まちづくり企画調整専門員 齋藤富喜

朝日庁舎地域づくり推進課 主事 近野辰夢

温海庁舎総務企画課 総務企画専門員 五十嵐美重子

4. 報告 進行：鈴木地域振興課長

(1) 第5回書面協議の結果について 報告資料1

- 事務局より資料に基づき、報告があった。
⇒委員より質問・意見はなかった。

5. 協議 進行：伊藤会長

(1) 令和7年度事業報告及び決算（見込）案について 協議資料1

- 事務局より資料に基づき説明。
⇒⇒委員より質問・意見はなかった。伊藤会長が、令和7年度事業報告及び決算（見込）案について、承認いただける方の挙手を求めたところ、挙手全員により承認された。

(2) 次期鶴岡市地域公共交通計画（案）に係るパブリックコメントへの対応 及び次期鶴岡市地域公共交通計画案について 協議資料2・3

- 事務局より資料に基づき説明。
⇒委員から質問や意見はなかった。
- 伊藤会長が、パブリックコメントへの対応案および次期鶴岡市地域公共交通計画案について、承認いただける方の挙手を求めたところ、挙手多数により承認された。
- 事務局より、パブリックコメントへの対応を市ホームページで公表すること、また、交通計画の完成版については、次年度協議会で配布することが説明された。

(3) その他

- 伊藤会長が、その他について委員に問いかけたところ、下記の質問がされた。
 - ICTの関係が、令和9年度から令和8年度に前倒しされたが、どのような内容を考えておられるか。
⇒（事務局）タクシー事業者による配車アプリの導入を考えており、導入時期や、どういったアプリにするかにつきましても事業者さんとの共通認識が必要と考え、3月に一度打ち合わせをさせていただいている。また、4月・5月と、定期的に打ち合わせをさせていただきながら、こちらとしても早急には考えているが、今現時点で何月からとまだはっきり申し上げられない状況。なるべく早く導入したいという意向はある。
⇒庄内町でも、AIを導入したアプリを取り入れる事業を検討されていて、地域住民にお知らせして使ってもらえる形をどう後押ししていくか、周知方法が課題になっていたので、県も使ってもらっていいかなと思うので、いろいろご検討いただきたい。
⇒（会長）県とよく情報共有しながら進めていただきたい。

6. その他 進行：鈴木地域振興課長

(1) 高齢者等外出支援事業（ゴールドパス）・高校生等通学費支援事業について

情報提供1・2

事務局より、資料に基づき説明

⇒主な質問

- 情報提供2の高校生等通学費支援事業について、今回の自家用車加算を廃止され

るということだったが、この制度自体が一部自家用車も使っていただきながら、公共交通の利用促進政策で、他の地域ではあまりこう見られないような、画期的な取組みだったのかなと思う。先ほど不公平感というお話があったが、実際、保護者が送迎していたが、制度導入によって、公共交通利用の転換が図られた事例を把握されてれば、教えていただきたい。

⇒具体的な事例は把握していない。不公平感といったところでは、通勤と合わせて送迎している場合で、各会社から通勤手当があり、市からも加算分が交付されると、二重の補助になってしまうというような状況になる。ただ、こちらで実際にその会社が通勤手当を出しているかどうかや、保護者の就業先まで把握できないので、課題と捉えていた。

(2) 令和 8 年度新規事業について 情報提供 3・4

(タクシー利便性向上等支援事業・夜間交通確保実証事業・観光二次交通支援事業)
事務局より、資料に基づき説明

⇒山形運輸支局よりタクシーの運賃改定について、情報提供があった。

- 県内のタクシー運賃が3月20日から改定をされ、今まで初乗りが620円だったものが700円ということになった。様々なものが高騰している中で、タクシーも賃上げということで大変心苦しいところではあるが、最低賃金も大幅に引き上げられたり、燃料代や整備費用等々のコストがかなりこう上がっている状況であるので、交通事業者、バスタクシーの事業者の皆様の運賃収入が減収というところもあるので、ご理解をぜひいただき、また引き続きバスタクシーの利用向上をお願いできればと思っている。事業者の皆様方にもさらにサービスの向上ということで、ぜひお願いしたいと思っているので、ご理解をいただきたい。

(3) その他

○「鶴岡市内(旧市内)～庄内空港」乗合タクシーの運賃改定について 情報提供 5
運行事業者(庄交ハイヤー)より、資料に基づき情報提供があった。

事務局より、協議会終了後に関係者による運賃協議会において、協議を行う旨説明があった。

⇒委員から質問等はなかった。

○令和 7 年度地域内交通の利用状況について 情報提供 6

各庁舎担当より説明があった。

⇒委員から質問等はなかった。

○庄内交通より情報提供があった。(令和 8 年度時刻表、バス運転体験会の周知)

⇒委員から質問等はなかった。

7. 閉会

以上

第6回鶴岡市地域公共交通会議 運賃に関する協議 会議概要

1 日時 令和8年3月27日(金) 午後2時40分～午後2時45分

2 場所 鶴岡市役所 6階 大会議室

3 出席者

(委員)

鶴岡市副市長 伊藤 敦(会長)

庄内交通(株) 代表取締役社長 村紀明(副会長)

鶴岡商工会議所 理事・事務局長 七森玲子

DEGAM 鶴岡ツーリズムビューロー 主任 設楽樹

東北運輸局 山形運輸支局 首席運輸企画専門官 遠山健(代理出席)

(説明者)

庄交ハイヤー株式会社業務部 課長 伊藤広樹

(陪席)

庄内交通(株) 乗合バス事業部 部長 中村美穂

(事務局)

企画部 部長 上野修

企画部地域振興課 課長 鈴木泰行

企画部地域振興課 主査 渡部久美子

企画部地域振興課 専門員 下本敬己

4. 協議 座長：伊藤会長

(1) 「鶴岡市内(旧市内)～庄内空港」乗合タクシーの運賃改定について

資料

○ 庄交ハイヤーより資料に基づき説明。

● 下記の質問があった。

資料の算出基礎等の※の三つ目、前回の運賃改定2023年、実施と書いてあるが、この頃と、今の状況っていうのは乗車される方は、年間でいうと、どのような状況か。

⇒(説明者)令和6年度、ご利用人数が1539名。令和7年度、2月末で1443名、トントンで大きな開きはない状況。3月の予想としては、150名ぐらいを予想しており、若干令和6年度より利用人数が増える見込み。

○ 伊藤会長が、運賃の変更等について、承認いただける方の挙手を求めたところ、挙手全員により承認された

5. 閉会

以上